

# 2018 年度近畿地区・中国四国地区 冬季ディベート交流大会 開催要項

共催：全国教室ディベート連盟近畿支部  
中国・四国支部

## 1. 目的

- ディベートの普及を通して、議論の文化を育むことを目的とする。
- 出場選手には、ディベートを通じて議論の技術を楽しく学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うことを期待する。
- 本大会をきっかけにして、参加校の生徒間、教員間の交流が深まることを期待する。

## 2. 開催日時

2018 年 12 月 16 日（日） 9 時開会式・18 時終了（予定）

## 3. 会場

同志社大学 今出川キャンパス（〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入）

※ 会場までのアクセス：

<https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/imadegawa.html>

※ 車での来場はご遠慮ください。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

## 4. 論題

<中学の部>

「日本は選挙の棄権に罰則を設けるべきである。是か非か」

- \* 公職選挙法で定めるすべての選挙を対象とする。
- \* 棄権とは、投票しないことであり、白紙投票は含まない。
- \* 1 回の棄権につき過料 1 万円を課す。
- \* 病気等やむをえない理由による棄権は除く。
- \* 収入は選挙についての広報にあてる。

## 2018 年度近畿地区・中国四国地区冬季ディベート交流大会開催概要

### <高校の部>

「日本は積極的安楽死を法的に認めるべきである。是か非か」

\* 積極的安楽死とは、延命治療の中止以外の手段により、意図的に患者の死期を早める行為とする。

## 5. チーム・出場校

- 原則としてチームは同一の中学校あるいは高等学校の生徒によって構成すること。
- 原則として1校につき1チームでの参加とする。
- 1試合について出場選手は4人を超えることはできないが、チーム登録人数の上限は設けない。したがって、もしも試合をする場合、12人を登録し、各試合、選手全員を入れ替えることも「可」とする。
- 同一の中学校あるいは高校の生徒によってチームが構成できなかった場合、複数の学校が合同してチームを結成することも「可」とする。その場合、両方もしくはいずれかの学校の教員に引率の責任者になってもらうこと。ただし、人数の揃わない学校間のみ適用する。
- 中学3年生は両部門どちらでも出場可とする。

大会ルールは全国中学・高校ディベート選手権ルール（2015年2月21日改正）に従う。

詳細：<http://nade.jp/koshien/rule/index>

## 6. 申し込み

- 申し込み期間：2018年11月20日（火）～2018年12月7日（金）
  - ※ 参加申し込み校が定数に満たない場合のみ、締め切り以降も申し込みを受け入れる。
- 申し込み方法：
  - 全国教室ディベート連盟近畿支部ウェブサイト（<http://nade-kinki.main.jp/>）の「2018年度近畿地区冬季ディベート交流大会お申し込みフォーム」から必要事項をご記入の上、エントリーしてください。
  - 申し込みフォームは申込期間中のみ表示されます。
- 合同チームについて：
  - 合同チームを結成した場合、そのメンバーが所属している学校の名前及びチームの引率責任者を明記してください。また、合同チーム作成を希望される場合は、下記連絡先までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。
- 参加費用：
  - 6000円／チーム（大会当日受付にて受領）

## 2018 年度近畿地区・中国四国地区冬季デｲﾍﾞｰﾄ交流大会開催概要

### 7. 連絡先

全国教室デｲﾍﾞｰﾄ連盟近畿支部事務局メール：[nadekinki@gmail.com](mailto:nadekinki@gmail.com)